

(令和2年8月26日)

昨日、17件の検査を実施しましたところ、市内で新たに1名、124例目となる感染者が確認されました。

この方は、24日に陽性が判明した123例目の濃厚接触者として、昨日25日にPCR検査を実施したところ、陽性が判明したものです。本日、感染症対策を講じた医療機関へ入院されました。

124例目の方の感染可能期間は、検体を取って陽性が判明した日の2日前、8月23日以降、本日の入院までとなります。この間の主要な立寄先1カ所に対して、昨日、保健所による立入調査を実施しました。

管理者の方のご協力のもと、現地確認と聞取調査を行いましたところ、当該立寄先において、濃厚接触者は確認されませんでした。念のため、当該立寄先において接触の可能性のある全ての方のPCR検査を本日実施する予定です。

その他、複数の立寄先がございますが、接触された方が特定されているうえ、124例目の方はマスクの着用を徹底され、ソーシャル・ディスタンスを保ち、面会時間を必要最小限の短時間にとどめるなど、感染防止に十分留意した対応を取られていたことから、現時点において、濃厚接触者はいないと考えております。

繰り返しになりますが、接触の可能性のある立寄先は特定されておりますので、本事案に関するご相談については、今後、個別に対応していく予定です。

次に、入退院の状況についてです。

昨日、退院された方はありませんでしたが、123例目の方を含め、本日2名の方が入院されました。現在、5名の方が入院されています。

なお、サッカー部の寮で療養中の湊南高校の生徒さんは、医師による健康状態の確認を行っており、近く療養を解除する予定です。

生徒さんは、一時的に、学校施設内に移動され、これまで療養の場として使用していた寮は、全館消毒を実施されます。その後、数日間の期間を空けたうえで、使用を再開する予定とのことです。

なお、すでに外出自粛と健康観察期間が終了している生徒さんもおられます。徐々に活動を再開されているものと思いますが、同時に、湊南高校からはネット上でこれらの生徒が誹謗中傷されているとのことのご相談も寄せられています。

新型コロナウイルス感染症の発生状況については、市民への注意喚起および感染拡大防止を目的に公表しているところですが、患者の特定やSNS等による誹謗中傷が相次いでおり、多くの皆さんが傷ついています。このような行為は厳に慎んでいただくよう、強くお願いいたします。